

千葉大学医学部附属病院で胆道癌と診断された 患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年8月4日

消化器内科

消化器内科では、胆膵癌の治療経過および予後に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に診療情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2005年1月1日～2025年6月30日までに当院で胆道癌と診断された症例より2025年7月31日までの診療情報を収集します。

1. 研究課題名

「胆道癌の治療経過および予後に関する研究」

2. 研究期間

2025年承認日～2030年12月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

当院では、胆道癌と診断され、治療または経過観察を行った患者方の診療情報を用いて、病気の経過や治療効果などを調べる研究を行っています。

この研究では、患者さんが最初に感じた症状や、症状が出てから診断・治療に至るまでの期間、血液検査・画像検査の結果、受けた治療内容などの情報をもとに、どのような要因が病気の進行や予後（病気の経過）に関係するかを明らかにすることを目的としています。また、病気を比較的早期に診断できた方については、どのようなきっかけで診断に至ったのかを詳しく調べます。

4. 研究に用いる情報の種類

診療録に記載されている年齢、性別、日常生活自立度、生活歴（飲酒・喫煙など）、職

業歴、既往歴、併用薬、家族歴、血液検査値、画像検査、採取された検体の情報、治療成績など。

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院

研究責任者：消化器内科 講師 大山広

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院消化器内科において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

消化器内科 講師 大山広

043（222）7171 内線72025